

沿革史 大日倉庫50年のあゆみ

27年 9月 27日



1965年（昭和40年） 10月 大阪府守口市大日町で社名を大日倉庫として創業者
峯典行氏を含め発起人7名資本金30万で設立しま
した



会社設立時のコーポレートマーク

設立当初よりパナソニック株式会社（旧松下電工
株式会社）との取引を主軸に住宅向けの商材を扱い
6年後の1971年（昭和46年）には大阪府門真
市で3,100坪の倉庫を構えることになりました

1972年（昭和47年） 7月 自動車運送取扱事業の申請登録しました

1978年（昭和53年） 10月 一般区域貨物自動車運送事業免許を取得し保管から
配送まで総合的な物流企業として活動を開始しまし
た

『設立13年目』

1996年（平成8年） 8月 京都府八幡市に八幡営業所として3,000坪の
物流センターを立ち上げました

『設立31年目』

2006年（平成18年） 2月 パナソニック株式会社のテクノサービス西日本部品
センターのサービスパーツ荷役事業を開始する

『設立41年目』

2007年（平成19年） 12月 パナソニック株式会社が事業集約の一環として推進する販売会社の統合事業において近畿圏下7つの物流拠点を八幡営業所へ集約しました

それと同時に24時間稼働を開始

2009年（平成21年）



DAINICHI

円は、ハンドルと気持ちのつながりを表し、社を中心に共通の思想を持ち、団結した強固な組織体を表しています。

また永遠に回転し続ける発展の持続性もシンボライズしています。

『設立44年目』

時代を反映した新しい物流のスタイルを目指す会社になる元年

経営理念の制定『私たちは感動創造企業として自ら感動し、物流の発展に貢献することで、信頼される企業をめざします』

コーポレートマークを一新

コーポレートマークに込めた思いを実現するため

全従業員を対象とした社員集会を定期的に行うことにしました

4月 全日本物流改善事例大会『物流合理化賞』を受賞しました



大日倉庫株式会社

- 10月 Web形倉庫管理システム『B-Collabo』を導入し
荷主及び社内の物流の見える化を実施
- 12月 ホームページを開設しインターネットを通して会社
案内・活動内容の情報を発信しました
- 2011年（平成23年） 1月 Gマーク（安全性優良事業所）を大阪・京都の2事
業所で認定を受けました
『設立46年目』
- 3月 京都府井手町に1,600坪の倉庫賃貸事業を開始
- 2013年（平成25年） 4月 我社の未来を構想する為に新卒者の採用を開始
8月 井手倉庫に太陽光を設置し再生可能エネルギーの
活用を実施
- 2014年（平成26年） 6月 交通遺児育成基金の募金活動を定期的にも実施しはじ
めました
8月 兵庫県三木市に兵庫物流センターとして営業を開始
しました

2015年（平成27年） 5月 大阪共同配送センターの拠点2，000坪の倉庫
『設立50年目』 賃貸借契約を解約し3つの拠点に分散すると同時に
本店を移転しました

9月現在 資本金 2，592万円
従業員数 154名（内乗務員 65名）
車両台数 70台（内大型 2台）

賃貸事業を含む拠点

- ・本社
- ・京都共同配送センター 3，056坪
- ・大阪共同配送センター 965坪
- ・リビング近畿配送センター 480坪
- ・大五寝屋川配送センター 261坪
- ・兵庫物流センター 200坪
- ・テクノ事業部 625坪
- ・大阪第2センター 925坪
- ・古川橋営業所 736坪
- ・井手倉庫 1，600坪
- ・姫路倉庫 173坪
- ・鶴見倉庫 1，000坪
- ・門真デポ 180坪

合計13箇所（10，201坪）